



学校キャラクター「ちばにゃん」



「輝け！橘っ子」通信

学校教育目標「ともに生きる力としなやかに伸びる力をもち、たくましく夢を追求する児童の育成」
めざす学校「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」

いよいよ今週末で2月も終わりを迎えます。先週から令和8年度の委員会活動が新たにスタートしました。橘小学校には、「健康・体育委員会」「人権・いじめ防止委員会」「図書委員会」「環境・栽培委員会」の四つの委員会があります。これらの活動は、5・6年生が中心となって取り組んでいます。2月からは新メンバーへの引き継ぎが始まり、4年生も5・6年生に教わりながら、少しずつ活動を始めています。朝の放送や給食のメニュー紹介など、さっそく一生懸命に取り組む4年生の姿が見られ、微笑ましく感じました。こうして、学校の伝統が自然と受け継がれていくのだと、毎年この時期になると感慨深く思います。今週末には、「6年生を送る会」を実施します。1～5年生が、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える大切な行事です。会の企画・運営は5年生が担いますが、この経験を通して、最高学年への一歩を踏み出すこととなります。3月12日の卒業式、24日の修了式に向けて、あとひとふんばり。子どもたちとともに、最後まで力を合わせてがんばっていきたいと思います。

第2回学校運営協議会を実施しました！

2月20日（金）、第2回学校運営協議会を実施しました。「自ら学び、考え、行動する児童を育成するために、一人一人の児童に寄り添い、ほめる教育を深化・徹底する」「地域の教育資源を活用し、橘町の未来を担う児童を育てる」といった本年度の学校経営方針に基づく本年度の学校運営について、先日実施させていただいた保護者の皆様へのアンケート結果や児童・教職員へのアンケート結果に基づき、委員の皆様からご意見をいただきました。「今後も、将来橘町に役立つことをしたいと思う児童を育てる学校運営をしてほしい」「今後児童数が減少し、複式化が進んだとしても、地域の力を取り入れ、複式学級だからこそできる教育活動に取り組んでほしい」「学校再編統合を急いだ方がよい。橘小学校でも、再編検討会を立ち上げてはどうか」といったご意見をいただきました。委員の皆さんは、児童数減少に伴い、教育活動の活気が失われることに対する危機感を共有されており、他校との話し合いの場を設けていかなければならないとの認識を共有することができました。話し合いいただいたご意見も含め、アンケート結果については後日、保護者の皆様にもお知らせいたします。委員の皆様には、授業の様子も参観していただきました。



わかば学級「はこの形」の学習



さくら学級書写「平和」の学習



1年生国語。「これはなんでしょう」



2年生。オリジナル防災絵本の発表。



3年生道徳。「こども六法」の学習。



4年生書写。「平和」の学習。



5年生、6年生を送る会にて話し合い。



6年生。電気自動車と未来社会を考える。

防災キャラクター表彰式

2月19日（木）、橘町自主防災会の依頼により、夏休みの宿題で子どもたちが考えた防災キャラクターの優秀作品の表彰式が行われました。運動場西側にある災害時備蓄品保管用のJRコンテナ（自主防災会管理）に、選ばれたキャラクターが描かれる予定です。優秀作品に選ばれたのは、4年生児童の「ぼうさいちばにゃん」。明るく親しみやすいデザインで、コンテナの用途もわかりやすく伝えています。子どもたちや地域の皆さんに愛される存在になることを願っています。



表彰される4年生児童



ぼうさいちばにゃん

防災教育で表彰されました！

橘小学校は、今年度も防災の活動が認められ、「徳島県まなぼうさい賞」では活動賞を、防災甲子園ではURレジリエンス賞をいただきました。「まなぼうさい賞」では、大野小学校や津乃峰小学校も表彰されており、それぞれの地域の防災意識の高さを感じる機会となりました。またその取り組みも大変参考になりました。今後も地域と連携しながら南海トラフ地震への備えを進めていきたいと思ひます。



URレジリエンス賞と盾



「徳島県まなぼうさい賞」の表彰状